別紙３

「先進船舶・造船技術研究開発費補助金（革新的造船技術研究開発）」

提 案 様 式

**提案書記入要領**

１．様式１：提案書

（１）受付番号

国土交通省が提案の管理を行うための番号になりますので、記入しないでください。（様式２についても同様）

（２）提案者、共同提案者

　　　提案者の欄には、本事業の統括を行う会社等について以下の事項を記入して下さい。なお、共同提案される場合は、個別の企業等毎に記入して下さい。共同提案者が２者以上の場合は、適宜記入欄を追加してください。

①　事業名称：実施する事業の名称を記入してください。

②　氏名（ふりがな）：担当者の氏名をご記入ください。漢字氏名の上に（ ）書きでふりがなを記入してください。

③　所属会社等、部署及び役職：所属する団体・企業等の名称、部署名及び役職を記入してください。

④　所在地：郵便番号、所在地を記入してください。

⑤　電話番号等：担当者の電話番号及びＦＡＸ番号を記入してください。

⑥　Ｅ－ｍａｉｌ：担当者の電子メールアドレスを記入してください。

（３）提案書のフォーム中の注記（赤字）にしたがって、ご記入下さい。

２．様式２：提案受理票

提案受理票は、提案書を受理したことを証明する書類です。提案者の企業・団体名、代表者役職・氏名等を記入してください。本票については、国土交通省にて受付番号を記入後、提案者に対し返送します。

３．その他

各種様式は、日本語にて記載下さい。

**（様式１）**

|  |  |
| --- | --- |
| 受付番号 |  |

　国土交通省　御中

**令和元年度 先進船舶・造船技術研究開発費補助金（革新的造船技術研究開発）**

**提案書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業名称 | |  | |
| 提案者 | ふ　り　が　な  氏　　　　　名 |  | 生年月日  （西暦） |
| 所属会社等、  部署及び役職 |  | |
| 所在地 | 〒 | |
| 電話番号等 | 電話番号： | ＦＡＸ： |
| Ｅ－ｍａｉｌ |  | |
| 共同提案者 | ふ　り　が　な  氏　　　　　名 |  | 生年月日  （西暦） |
| 所属会社等、  部署及び役職 |  | |
| 所在地 | 〒 | |
| 電話番号等 | 電話番号： | ＦＡＸ： |
| Ｅ－ｍａｉｌ |  | |

※　共同提案する場合は、提案者及び共同提案する個別の企業等毎に記入して下さい。共同提案者が２者以上の場合は、適宜記入欄を追加して下さい。

事業名称：○○○○○○○の研究開発　(△△株式会社)

*「先進船舶・造船技術研究開発費補助金（革新的造船技術研究開発）」ではなく、事業の特性が明示された個別具体の事業名を記載して下さい。*

*複数者提案の場合は連名として下さい。*

１．研究開発の内容及び目標

1.1　研究開発の概要*＜目安として１～２ページ程度の記載にして下さい。＞*

*【注記】*

*研究開発プロジェクトの基本計画および本募集要領に沿って、提案する研究開発内容を極力具体的に記載して下さい。また、現状どのような課題があり、提案する研究開発内容を実用化することで、この課題が解消するかを、科学的根拠に基づき、論理的に説明して下さい。*

*＜記載すべき要点＞*

*・技術的特徴、機器構成等について、具体的に説明して下さい。*

*・提案する研究内容の革新性、独創性、優れていると考えられる点を、説明して下さい。*

*また、必要に応じて、概念図等を用いて説明して下さい。*

*・技術開発によりどのような効果が見込まれるかを、造船の生産性向上の観点から、適切な根拠に基づき、定量的に説明して下さい。(評価指標の定義や算出根拠については1.2にて後述して下さい。)*

*・国内外を問わず既存技術が存在する場合には当該技術は補助対象にならないため、改良開発の場合は、新しさは何か、何が異なるのかを明確に記述して下さい。*

1.2　開発目標及び設定根拠*＜目安として２～５ページ程度の記載にして下さい。＞*

*【注記】*

*造船工程の生産性向上を達成するための開発の目標を評価できるよう、定量的な評価指標とその根拠を示し、当該開発における目標値を設定するとともに、その設定根拠を記述して下さい（万が一定量的な目標を設定できない場合には、その理由を詳細に説明した上で、定性的かつ明確な目標を記載してください）。*

*＜記載すべき要点＞*

*・評価指標は、塗装効率の改善量、特定作業工程における必要時間の削減量、単位時間・人数あたりの建造可能トン数など、従来技術との定量比較が可能なものとしてください（例示以外の指標を使ってもかまいません。）。また、比較対象としたデータ等がどのようなものであるかの説明や、比較対象として適当であると考える根拠についても、記載して下さい。*

*・特定の建造工程のみに効果があるもの（例えば、小組立工程の効率化のみに効果のある技術）でも差し支えありません。*

1.3　開発内容*＜目安として５～１０ページ程度の記載にして下さい。＞*

*【注記】*

*当該事業(個別要素技術を複数組み合わせている事業は個別の要素ごと)については、下記２点を記載して下さい。*

*①技術の革新性*

*・当該開発の革新性を説明するために、解決すべき技術的問題とそれを解決する手法について、従来から行われている方法（従来技術等）との比較等を記載して下さい。*

*・特に、国内海外を問わず既存技術が存在する場合には当該技術については補助対象にならないため、改良開発の場合は、新しさは何か、何が異なるのかを明確に記述して下さい。*

*②開発の具体的内容*

*・開発の具体的な内容（開発技術、システム、実証試験等）について、箇条書きで項目を掲げ、その内容を記述して下さい。*

*・特に、1.2に記載されている開発目標を達成するために、個別要素技術の開発がどのように作用し、成果物として十分な効果を発揮するか記述して下さい。開発内容から技術的に見込まれる成果物の効果が開発目標を達成するのに十分であり、目標値と開発による成果に大きな差異がない旨に留意して記述して下さい。*

*・技術開発の工程及び共同開発の場合には各社分担（自社開発、他社開発、共同開発等が分かること）について記載して下さい。*

*・必要に応じて、フローチャート等を用いて記載して下さい。*

1.4　開発物の早期実用化の見込み*＜目安として５～１０ページ程度の記載にして下さい。＞*

*【注記】*

*・類似の性能を発揮すると思われる生産技術がある場合には当該技術との比較から、当該開発物の優位性や実用化見込みを説明して下さい。*

1.5　社会的ニーズとの合致*＜目安として２～５ページ程度の記載にして下さい。＞*

*【注記】*

*・当該事業は、造船工程の生産性向上を主目的としたものである必要がありますが、当該事業による環境への影響低減や造船技能者の安全性の向上等といった社会的ニーズへの合致について、その内容を根拠とともに記載して下さい。環境への影響低減や安全性向上の効果がそれ程見込めない場合には、少なくとも当該開発技術によって環境へ悪影響や造船技能者の安全性への悪影響がないことを、根拠とともに説明してください。*

*・当該開発技術が関係すると見込まれる基準や規格等があれば記載して下さい。*

２.実施体制

　2.1　提案者及び共同提案者の概要

１）　主体

*【注記】*

*提案された機関を記載して下さい。*

２）　協力者

*【注記】*

*共同で行う企業、研究機関、大学等があれば記載して下さい。*

３）　指導者

*【注記】*

*指導を依頼する方がある場合に記載して下さい。*

　４）　研究実施場所

*【注記】*

*・提案された研究開発を実施する場所とその選定した理由を記載して下さい。*

*・また再委託先等がある場合は、再委託先等に関しても同様に記載して下さい。*

*（記載例）*

集中研究所：○○○○○研究所

住　　所　：〒○○○－○○○○　○○県○○市○○町○○

選定理由　：□□□□□

分担研究所：△△△△△株式会社

住　　所　：〒○○○－○○○○　○○県○○市○○町○○

選定理由　：□□□□□

　　５）実施体制図

*【注記】*

*・本研究開発が採択された場合の事業実施体制について記載し、下記のような図にまとめて下さい。特に、共同提案の場合、他の共同提案先を含めて役割が分かるよう記載して下さい。*

*・複数の企業、研究組合等が応募する場合には、参画する企業、組合員等のそれぞれの役割分担を明確に記載して下さい。例えば、役割分担を記載する場合には、研究開発テーマ（役割分担の範囲を示す副題）及び企業等名称を記載して下さい。*

*・再委託先又は共同実施先の実施内容があれば、それぞれの役割分担を明確に説明して下さい。ただし、事業の主たる部分を再委託することはできません。*

*（記載例）*

「○○○○○の研究開発」実施体制

プロジェクトリーダー

・所属：◇◇株式会社

・役職名：□□グループ長

・氏名：　＠＠　＠＠＠

代表法人

◇◇株式会社

研究実施場所：

◇◇センター（川崎）

研究開発テーマ：

◇◇評価技術

責任者：役職名/氏名

○○株式会社

研究実施場所：○○センター（横浜）

研究開発テーマ：○○技術の開発

責任者：役職名/氏名

共同研究

(該当あれば)

再委託

(該当あれば)

◎◎試験所

研究実施場所：＊＊研究室（つくば）

研究開発テーマ：＊＊測定方法の開発

責任者：役職名/氏名

（注）各法人毎に、研究実施場所、研究開発テーマを記載すること。

2.2　当該提案に使用する予定の現有設備・装置等の保有状況

*【注記】*

*本研究開発を進めるに当たって必要と考えられる主な設備の中で、提案者が保有する設備状況とその用途を記載して下さい。*

*（例　示）*

|  |  |
| --- | --- |
| 設　備　名　称 | 内　　　　容  （使用目的、仕様等を記入下さい） |
|  |  |

2.3　当該提案に有用な研究開発実績*＜目安として１～２ページ程度の記載にして下さい＞*

*【注記】*

*研究開発内容に沿って、提案する方式又は方法に関する国内外の状況、その中での提案者の本研究開発もしくは本研究開発の円滑な遂行に資する関連研究開発の実績及びその位置づけ等により、提案内容を遂行できる能力を有していることを説明して下さい。*

３.研究開発予算と年度展開

3.1　全体工程及び開発予算

*【注記】*

*・どのような研究開発テーマをどのような手順で行い、どの程度の経費が必要となるか以下のような一覧表にまとめて下さい。共同提案の場合、全体計画を1枚、法人毎（再委託先等も含む）に各々1枚を作成して下さい。*

*・表中の＊＊＊には工程毎の予算を、下の（　）内には、その工程に投入される研究員の人数を人工（人・日）で記入して下さい。*

*（例　示）*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位：百万円

事業計画　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　）内は：人・日

□□□株式会社

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 研究開発項目 | ２月 | ３月 | 計 |
| １．○○○の研究開発   1. ○○○の計画策定 2. ○○○の試作 3. ○○○の実験 4. データ評価 5. △△△の研究開発 6. ○○の計画策定 7. ○○モデル作成 8. ○○の数値解析 9. ○○の試作 10. ○○の実験 11. データ評価 12. 個別データ統合 13. データ評価 14. 報告書作成 |  |  | ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊） |
| 事　業　費  合　　計 |  |  | ＊＊＊  （＊） |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位：百万円

◇◇◇株式会社　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　）内は：人・日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 研究開発項目 | ２月 | ３月 | 計 |
| 1. ○○○の研究開発 2. ○○○の計画策定 3. ○○○の試作 4. ○○○の実験 5. データ評価 6. △△△の研究開発 7. ○○の計画策定 8. ○○モデル作成 9. ○○の数値解析 10. ○○の試作 11. ○○の実験 12. データ評価 13. 個別データ統合 14. データ評価 15. 報告書作成 |  |  | ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊） |
| 事　業　費  合　　計 |  |  | ＊＊＊  （＊） |

3.2　開発費概算等

*【記載例】*　　　　　　　　　事業費見込み

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 目 | 目の細分 | 算　出　根　拠*（例）* | 金額（千円） | 目小計（千円） |
| （１）施設費 | | *○○工事費＝ 16,000千円* | *16,000* | *16,000* |
| （２）機械装置費 | | *○○試験機＝　28,000千円* | *28,000* | *28,000* |
| （３）工具器具備品費 | |  | *0* | *0* |
| （４）材料費 | | *試作用の材料費＝　23,500千円* | *23,500* | *23,500* |
| （５）使用料 | |  | *0* | *0* |
| （６）プログラム取得費 | | *ソフトウェア改良費＝5,000千円* | *5,000* | *5,000* |
| （７）直接人件費 | *技術者給与* | *○○の試験*  *40千円×150人･日＝6,000千円*  *○○の試験*  *40千円×300人･日＝12,000千円* | *18,000* | *18,600* |
| *賃金* | *データ処理*  *1千円×600人･時＝600千円* | *600* |
| （８）外注費 | *委託費* | *試作用の加工費＝20,000千円* | *20,000* | *20,050* |
| *役務費* | *翻訳費＝50千円* | *50* |
| （９）その他 | *旅費* | *50千円×10人･回＝ 500千円* | *500* | *550* |
| *会議費* | *1千円×50人･回＝ 50千円* | *50* |
| *その他* |  | *0* |
| 合　計 |  |  | *111,700* | *111,700* |

（注）

・事業全体の所要経費及び技術課題ごとの所要経費について、見込額を記述して下さい。

・上記は一例を示します。本例に準じて費用の内訳を提示下さい。

・費用の計上に際しては、「1.3　開発内容」と関連づけて、事業内容のどの項目にどれだけの費用が掛かるのかが分かるように区分け下さい。

４．研究開発成果の実用化の見込み*＜目安として１～３ページ程度の記載にして下さい。＞*

4.1　実用化までの計画

*【注記】*

*・実用化に至る目標時期を明示し、それに向けた事業期間中及び事業期間後の具体的な取り組み内容、事業体制について、記載して下さい。*

　4.2　研究開発成果の普及展開の可能性

・他社等への展開の可能性

*【注記】*

*・自社のノウハウや機密性の確保の観点から情報開示できない部分を除き、我が国造船業の発展のため展開可能な成果について記載して下さい。なお、有償で展開可能である等の条件がある場合はその旨も記載して下さい。*

・自社、グループ会社への展開の可能性

*【注記】*

*・研究開発の成果を自社の別工場、グループ会社に展開できるか記載して下さい。*

**（様式２）**

**提　案　受　理　票**

|  |  |
| --- | --- |
| 受付番号 |  |

事業名称※：　*○○○○○○○の研究開発*

提案者※：

　　企業・団体等名※　　　*株式会社○○○○○○*

　　担当者役職・氏名※ 　*○○○○　○○○○○○*

　　ＦＡＸ番号※ 　　　　*○○○（○○○）○○○○*

Ｅ－ｍａｉｌ※*○○―○○＠○○○.○○*

　　　　　　　　　　　　　　　　　国土交通省　海事局　船舶産業課

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〒１００－８９１８

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　東京都千代田区霞が関２丁目１番３号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電　話　０３－５２５３－８６３４（直通）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ　０３－５２５３－１６４２

令和元年度 先進船舶・造船技術研究開発費補助金（革新的造船技術研究開発）に関する提案書類を受領いたしました。

本件に関するご連絡等につきましては、受付番号をご使用願います。

※本票は、提案書を受理したことを証明する書類です。国土交通省海事局船舶産業課より、提案者に対し返送するためご記入願います。